

産官連携 研究会

対面 &
オンライン



産

「フェーズドアレイ超音波探傷法による埋設された鋼製材料の劣化損傷の検出について(仮題)」

株式会社ジャスト 古舘 岳実氏

次の2種類の埋設された鋼製材料について、フェーズドアレイ超音波法による探傷がAスコープ超音波法よりも優位な結果が得られることを、実演を交えて紹介します。

- ①コンクリート中及び土中に埋設された鋼製支柱の路面境界部における劣化損傷を想定した試験体
- ②人工きずを加工したボルト試験体及びコンクリート中に埋設され劣化損傷したアンカーボルト

官

「建設業のICT。そしてDXへ。」

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所 副所長 川村 英弘氏

我が国の少子高齢化・生産年齢人口の減少が進展する中で、土木・建設の分野においても従事者の高齢化、担い手不足、さらには、働き方改革や労働時間の上限規制などにより業務・現場作業などの効率化・生産性向上が喫緊の課題となっております。近年、国土交通省では情報通信技術や3D技術を活用したICT施工の普及を推進してきましたが、さらなる効率化・生産性向上に向けデジタル技術を活用した変革「インフラDX」が求められており、その取組みなどを紹介いたします。

官

「磁気センサを用いた磁気式異物検査装置の開発」

宮城県産業技術総合センター 中居 倫夫氏

製造装置の欠損部材の製品への混入を非破壊的に検出することは、異物混入による製品不良を防ぐ他、製造装置の破損を検知して不良品の拡大を防ぐ意味でも重要です。

本講演では、渦電流が測定妨げになる複雑形状のアルミニウム部品内部に混入した工具破片を検出するとともに、この破片の位置と大きさを推定可能な装置を開発したのでご紹介いたします。

日時

2024年2月16日(金)14:30~18:20

定員

30人(先着)

参加費

1,500円(軽食費込)

※17:20より甘いものを囲んでの懇親会を予定

会場

せんだいメディアテーク
(仙台市青葉区)

お申込みの際は、以下をお知らせください。

- ①お名前
- ②所属先
- ③メールアドレス
- ④電話番号
- ⑤参加方法(対面/オンライン)

お申込み・お問い合わせ先

(一社) 日本非破壊検査協会 東北支部

☎ 022-279-7862

| ✉ info@jsndi-tohoku.jp

